

【青少年為せば成る委員会】
委員会テーマ
『夢・実現～挑戦する勇気～』

委員長 中根 竜
 副委員長 河野 享史
 運営幹事 安部 理穂子

基本方針	<p>現在の日本は、少子化や教育環境の変化に加えて、近所で子供たちだけで遊ぶことや、日常生活の中で自然と接する機会が減少しています。そのため、たくましく生きる力やいのちの尊重を学ぶための機会が減少し、人間関係を構築する力や社会性が減少しています。社会の変化に関わらず、夢や希望を強く持ち、主体的に物事を判断し、行動していく「自立心」と人に対する「思いやりの心」を持った青少年の健全育成が必要であります。</p> <p>まずは、子供たちが自分に自信を持ち、たくましく生きていくために、保護者や社会が子供たちを抱え込むのではなく、子供たちに積極的に挑戦する機会をサマースクールとして提供します。何事にも動じず挑戦する勇気を持つために、子供たちには出来ることは自分でやる、出来ないことは仲間と協力し取り組むことで、助け合うことの大切さを学び協調性を育みます。また、困難に負けず物事に立ち向かって挑戦する心を養うために、競争心をかきたて、助け合いの精神を学び、その先にある達成感を味わって頂きます。さらに、子供たちに自分の存在を他者から認められ、これからの人生に自信を持った生き方をして頂くために、多くの市民の前で一人ひとりが主役となれる場を提供します。そして、会員一人ひとりに、役割に責任と自覚を持ってもらうために、お互いに協力し合い、子供たちに愛情を持って一人の人間として向き合うことで、青少年健全育成事業を活性化させます。創立40周年を迎えるにあたりこれまでの歴史を振り返り、諸先輩方への感謝の心を持ち、未来へ繋がる記念式典並びに今後10年先の指針を示した提言書を作成します。</p> <p>感情豊かな子供たちは自然環境と共生する術、仲間と協力して困難に立ち向かっていく心を身に付け、創造性、優しい心、生きていくうえでの大切な力が育まれます。「自立心」と「思いやりの心」を持った力強い青少年の健全育成に『誠心誠意』取り組んで参ります。</p>
重点方策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 青少年育成の実施に関わること 2. サマースクールの活性化に関わること 3. 会員拡大に関すること 4. 創立40周年に関すること
事業名	<ol style="list-style-type: none"> 1. サマースクール 2. 青少年健全育成事業